

介護事業所でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月24日（月）、本市内の介護事業所において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月18日（火）、介護事業所の従業員1名が体調不良等のため、PCR検査を受検したところ、5月21日（金）に陽性が確認されました。
- ・このため、同従業員と接触の可能性のあった同介護事業所の職員11名及び利用者60名について、5月22日（土）以降、PCR検査を順次実施したところ、5月24日（月）までに利用者4名の陽性が確認されました。

（ 5月21日結果判明：1名（5月23日公表）
5月23日結果判明：2名（5月25日公表）
5月24日結果判明：2名（5月25日に1名公表、5月26日に1名公表） ）

- ・患者のうち、従業員は宿泊施設で療養しています。利用者のうち、1名は感染症指定医療機関等へ入院し、3名は療養先を調整中です。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	60代	70代	80代	計
従業員	1	—	—	1
利用者	—	2	2	4
計	1	2	2	5

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症又は無症状